



# NPO 法人ファミリーサポート 愛さん会ニュース!

2020.12.4 No.72

発行者

NPO法人ファミリーサポート愛さん会

発行責任者 平良 博子

〒902-0075 那覇市国場 221-2

TEL(午後2時09分)851-7304

「三線教室の金城先生」野村流合同協議会  
会長に!

NPO法人ファミリーサポート愛さん会では、多世代交流事業として、三線教室を毎金曜日午後2時から4時まで三原公民館で行っております。三線教室の先生は金城幸浩氏です。先生には事業発足当初からご指導頂いております。

先生は「この度、琉球古謡音楽野村流の4団体でつくる野村流合同協議会(琉球古謡音楽野村流伝統音楽協会、琉球古謡音楽野村流保存会、琉球古謡音楽野村流松村統枝会、琉球古謡音楽野村流音楽協会)の会長に就任しました。



合同協議会は、来年1月に予定していた第16回新春野村流合同大演奏会を1年延期することとしています。金城会長は「4団体の親睦を図る協議会の目的」のこの活動「努め」と話されています。

我われNPO法人ファミリーサポート愛さん会三線教室のメンバーは「野村流合同協議会会長」のご指導「ただただこの三線教室をもち、これからも積極的に活動していきたい。」  
同時に、「コロナ禍」「3密を避け、手洗い、マスク着用」を心がけ、「誰もが安心して住むことができる地域」にするため「共に頑張っていきたい。」

## 愛さん会地域ふれあい会!

行事予定表

目的：地域のお年寄りや子どもたちに軽食を提供し、交流を図ることが目的  
実施期日：2020年12月19日(土) 11:00~  
会場：愛さん会事務所(那覇市上間)  
実施内容：愛さん会事務局職員で準備したお弁当を当該施設へ配布  
主催：NPO法人ファミリーサポート愛さん会



## 菜食が地球を守る?

最近、日本でも内閣府や都庁などでベジタリアン食が導入されています。これは「ミートフリーマンデー(月曜日だけはベジタリアンになろう)」というもので、週に1度だけ動物性の食品を使わない定食などが提供されています。世界36ヶ国で行われている活動で、目的としては思想の強要などではなく、菜食をすることで地球環境保護や動物愛護に繋がること、食をみんなで楽しむということが挙げられます。

背景としては、肉食文化が進んだことによる生産に必要な穀物力が関係しています。牛肉1kgの生産に穀物が11kg、豚肉で7kg、鶏肉で3kg、さらに鶏卵で3kgがおおよそ必要とされます。さらに広い土地の確保のために伐採が進められたり、大量の水など多くの資源が必要となります。また、家畜は温室効果ガスの1つであるメタンガスの発生源であることも知られており、温暖化を防ぐことにもつながると考えられています。

日本では食料自給率約38%となっていますが、大量の食料廃棄が社会問題となっており、週に1度だけでも食への配慮から食や生産者への感謝や次世代の地球のためにも地球環境に目を向けるきっかけとなるかも知れません。